

## 小学校給食の無償化について

### 1. 経過と目的

国は、令和5年6月に「こども未来戦略方針」で、給食費無償化に向けた実態調査を1年以内に行い、課題の整理を含め具体的方策を検討するとしています。

本市においても、これまで、令和4年度及び令和5年において食材費の高騰を給食費や給食の質に影響させないよう支援を行うとともに、物価高騰による保護者の負担を軽減することを目的として、令和4年度の3学期の給食費を国の交付金を活用して無償にしたところ です。

本来、給食費の無償化は、国において成すべき施策ですが、一方で、先の見えない物価高騰の影響を子育て世帯が強く受けていることや、コロナ禍で少子化が一層加速されている状況においては、国の動きを待つのではなく、本市の子育て施策として、できるだけ早期に小学校給食の無償化を実現させ、子育て世帯の負担軽減を図る必要があります。

### 2. 府内市町村の状況

年月	状況
平成31年4月～	田尻町（小中学校）
令和5年4月～	大阪市（小中学校） 東大阪市（中学校） 交野市（中学校）
令和5年2学期～	高槻市（小中学校） 守口市（小学校） 門真市（小中学校）

### 3. 費用

小学校給食無償化：年間約10億円

中学校給食無償化：年間約7億円

### 4. 所信表明（抜粋）

「保護者の負担軽減を目的とした小学校給食の無償化や健やかな成長を支えるための中学校での全員給食の実施に向けた取り組み、誰もが安心して通えるよう学校施設のさらなるバリアフリー化やZEB化 など環境整備を進めます。」